



ブラジル サンパウロ

2011年11月～2017年7月滞在
(2020年記 2022年追記)

子どもの年齢 11歳～17歳/9歳～15歳

基本情報

気温	気候は1年を通じて変化に富み、12月から2月ごろの夏は気温が摂氏30°Cを越えることもある 6月から8月頃の冬は10°C以下に下がり霜がおりることもある
緊急電話	警察 190 救急車 192 火災 193
電圧	110V
水	水道水は、うがいをする程度は問題ないが、飲用には適していない スーパーマーケットや雑貨店には飲料水が売られており、炭酸入り(com gas、またはgasosa)と炭酸なし(sem gas)のミネラルウォーターがある

買い物

日本の物	ほとんど購入可能
食料品	鮮魚(刺身含)・牛豚鶏肉(薄切り肉・挽肉)・生鮮野菜・果物、何でも揃う。 コロナによるパンデミックで、デリバリーが充実 お店と直接whats appでやりとり 日本人に人気の韓国パン屋、キムチ屋、日系パン屋、日系人の作る野菜や果物など デリバリーサイト・アプリ iFood Rappi レストランのデリバリー以外にもスーパーや薬局での買い物を頼む事が出来る
日用雑貨	不自由なく購入可能
学用品	日本製の文房具も購入可能 ノート類、水筒、弁当箱などは日本から持参する方がよい
衣類	四季があるので、春夏秋冬に合わせた服装が必要 冬は薄手のダウンジャケットがあると便利 下着は日本から持参する方が良い

交通

公共の交通	地下鉄(清潔で、時刻も正確だが、スリには注意が必要)・タクシー(Uberが安価で安全) バス(行き先・ルートを把握するのに時間がかかるので、最初のうちは乗のが難しい) タクシーの代わりにUVERを利用することが多い 車を待っている間に(路上で携帯を持っているので)携帯電話強盗に合うというパターンが多発している 昼間でも頻繁 建物内でUVERを呼び、携帯をしまってから路上に出ると良い
運転免許	ブラジルの免許取得が必要 マニュアル車の場合が多い 交通マナーは荒いので、運転には注意が必要

住居	
住宅事情	セキュリティの観点より、マンションを推奨
日本人が多く住むエリア	Paraiso/Jardim Paulista
使用人	一般的に使用できる 日本人から紹介された人を使うと良い
治安	治安は悪い
セキュリティ	路上・運転中の強盗多数 マンションは二重の門になっており、必ずガードマンが 24 時間いる。

教育	
通った学校	① Colegio Dante Alighieri(イタリア系私立現地校／ポルトガル語・イタリア語・英語) ② St.Nicholas School(イギリス系インターナショナルスクール／英語・ポルトガル語・日本語)
通った学校の詳細	① 名家の子女が通う名門私立学校(幼稚園—高校、大学はアメリカの大学と提携) ② 小学校～高校まで、一貫した IB(国際バカロレア)教育を行う 少人数で、日本人の先生もおり、手厚いサポートがある
塾	三和学院(中学・高校受験対応の学習塾)
家庭教師	公文式(日本語・英語・ポルトガル語・数学) 日本人 or 日系人家庭教師
習い事	ピアノ・ギター・バレエ・サッカー・空手・カボエラ・柔道・剣道・工作教室・水泳 等
アドバイス	世界で一番日系人の多い国であり、日系の現地校などもあるので、長期赴任者は現地校や現地のスポーツクラブなどでポルトガル語を習得すると良いと思います。

病院	
医療事情	進んでいる
日本人医師	日系の病院や日本語の喋れる日系人の医師も数多くいる
薬品	手に入りやすいが虫刺され、日焼け止め、湿布剤、使い慣れた常備薬など持参すると良い

交流	
日本人	ほとんどの日本人が Paraiso 地区に住んでおり、大学の同窓会や日本人スポーツクラブなど交流は盛んである
現地の人	日本人に敬意を払ってくれており、友好的で愛情深く接してくれる 治安が悪いので、路上のスリや強盗には注意が必要
駐在外国人	多民族国家なので、たくさんの外国人が混在する New Comers Club、Asian's Ladies Club がある

伝えたいこと

世界一日系人の多いブラジル。食も気候も文化も自然も日本人に適していると思います。治安は良くなく、不便なこともあります。注意が必要なこともあります。愛情深く、人生を楽しむブラジル人と仲良くなり、明るく楽しい赴任生活をエンジョイできる素晴らしいところだと思います。

南米・中米・ヨーロッパ・アジアなどたくさんの国籍の友人を作り、楽しむと良いと思います。

⑩フレンズ 帰国生 海外赴任サポート